

創業したい方必見！

第5回

# まちなか リノベ塾

受講生募集

受講料  
無料

応募締切  
7/21金

## まちなかりノベ塾とは？

「まちなかでみんなが集まる店を出したい！」「にぎわいある商店街を作りたい！」そんな熱い想いを抱く受講生が、県内外で活躍する講師陣とともに事業を進めていく上での考え方や、地域とのつながりについて学ぶ場です。

これまでに学んだ20名以上の修了生が創業または準備中！

こんな方におすすめ！

- ・県内のまちなかで創業を目指している方
- ・みんなが集まるお店を作りたい方
- ・まちなかににぎわいを担っていききたい方など

多方面で活躍する講師の方の好事例が役立ちました。オープン時に準備を手伝ってもらったり、情報交換ができるつながりができた点もよかったです。

福島市 ゲストハウスLa Union

1期生 伊藤 篤史さん



個人だとまちなかお話を聞きに行くことが難しいので、このような機会を設けていただけたことがとても良い学びになりました。

川内村 コミュニティカフェ  
cafe 秋風舎

2期生 志賀 風夏さん



講師と受講生の皆さんは、各地域で活動されている方々なので、県内でも普段関わることが少ない、他地域の方とのつながりができたことが、とても嬉しい出会いでした。

南相馬市 デザイン事務所marutt

2期生 西山 里佳さん



講師の方の話が楽しく、事業に関する行政の絡め方が勉強になりました。

福島市 ビアバー 津軽麦酒

3期生 細谷 正孝さん

猪苗代町 地域商社 アウレ

2期生 遠藤 孝行さん



福島県内にこんなに多くのクリエイティブ人材の方々がいらっしゃるのに驚きだったとともに、とても良い刺激となりました！

募集人数 10名程度予定

\*応募者多数の場合は、選考を実施します。  
選考結果はご応募いただいた皆様にご連絡いたします。

座学研修  
全7回

実地研修  
全4回

フォローアップ研修  
1回

申し込み  
方法

右の二次元バーコードを読み込み、サイト下部の応募フォームに、氏名、住所、年齢、連絡先（電話番号・メールアドレス）、現在の職業、応募動機、ビジネスプラン（やりたいこと、事業開始見込み時期、場所など）を入力しご応募ください。



<https://www.cjnavi.co.jp/event/20230623renovation-fukushima/>

主催 福島県商工労働部商業まちづくり課

問い合わせ先

CJ Monmo 編集部（株式会社エス・シー・シー）

TEL 024-593-0500（平日9:00～17:00）

令和5年度まちなか賑わい創業促進事業 委託事業

## 座学研修

講義 60分 + グループワーク 60分 +  
創業イメージシートの作成 15分  
実施時間及び場所などは後日お伝えいたします

…研修実施予定場所



第1回 8/26(土)

福島市

「オリエンテーション」

1期生

合同会社 La Union 代表社員 伊藤 篤史

福島市出身。「良品計画」にて4年間の勤務後、退職し、自転車で世界一周や日本の島々を約5年間旅する。その間はライターとしてwebメディアを中心に執筆。その後、良品計画に再入社し、MUJcom 武蔵野美術大学などの新規事業立ち上げに関わる。2021年、福島駅近くに「ふくしまの入口」をコンセプトにしたゲストハウス「La Unión」をオープン。



第2回 9/2(土)

南相馬市

「創業ビジョンの描き方」

2期生

marutt Inc. 代表 西山 里佳

双葉郡富岡町出身。東京で音楽やアパレル関連、出版や広告のデザイン業務に従事。その後フリーランスで「marutt」をスタートし法人化。2018年に起業型地域おこし協力隊のコーディネーターとして南相馬市に移住し、2021年にデザイン事務所兼アトスペース「表現からつながる家『粒粒』」を開所。地域に開かれたデザイン事務所として表現に出合えるイベント等を企画運営している。



第3回 9/30(土)

国見町

「資金調達・収支計画」

株式会社家守舎桃ノ音 代表取締役 上神田 健太

岩手県出身。大学卒業後、東京都庁に入庁し、インフラ整備に従事。2016年、福島県国見町に移住し、エリアデザインを実践する「株式会社家守舎桃ノ音」を設立。2019年に「Co-Learning Space アカリ」をオープン。現在国見エコタウン「森のスマカ」を建設中。国見町を中心に、地域資源を有効活用した地域経済循環の仕組みをつくらせている。



第4回 11/11(土)

福島市

「創業におけるブランド戦略」

設計事務所「BHIS」主宰 アサノ コウカ

福島市出身。「うつくしま、ふくしま」をモットーに地域環境デザインを試みる建築以下の設計事務所「BHIS」を主宰する。建築設計の領域に留まらず、グラフィックデザインからプロダクトデザインやコミュニティデザインまで、福島県という地域の中で横断的な取り組みを行う。



第5回 11/25(土)

須賀川市

「物件の選び方・不動産取引に関する法律について」

2期生

株式会社瑞穂不動産 テダソチマ 大木 彦彦

玉川村出身。ブラジルとコロンビアに1年ずつ滞在するほど南米好き。大学卒業後福島にUターンし、飲食店での勤務後、須賀川市「瑞穂不動産」、まちづくり会社「テダソチマ」に所属。須賀川市を中心とした移住定住事業や、カルチャーやアートを重視したテナントビルの開発に携わる。コミュニティFMでは音楽番組のパーソナリティを務める。



第6回 12/2(土)

郡山市

「ビジネスを伸ばすデジタル活用」

株式会社ハタフル 代表取締役社長 白井 翼

会津若松市出身。Webコンサルを経て、Webマーケティングメディア「ferret」の立ち上げに参画。2016年にコネなし・カネなし・車なしで福島にUターンして「株式会社ハタフル」を設立。「知域のもったいないをなくす」をミッションに地方・中小企業のクリエイティブやWebマーケティングを支援。福島発のWebデザイナー養成スクール「ハタフルアカデミー」を県内3拠点で運営。



第7回 12/16(土)

郡山市

「まとめ・発表」(伊藤篤史氏・上神田健太氏も講師を務めます)

Helvetica Design 株式会社 クリエイティブディレクター 佐藤 哲也

須賀川市出身。フリーランスのデザイナーを経て2011年デザインファーム「Helvetica Design 株式会社」を設立。2018年にはエリアリノベーションを推進する「一般社団法人ブルーバード」を設立。リノベーションした複合施設「Blue Bird apartment」をオープンし、都市再生推進法人として郡山駅前周辺の都市整備計画の一旦を担う。その土地に根差した「つづくデザイン」を掲げ活動している。

## 実地研修 実施時間及び場所などは後日お伝えいたします



第1回 9/16(土)

西会津町

「空間デザイン・リノベーションの現地訪問」

あしたのアーキテツ 佐藤 雄太

山形県出身。大学卒業後、郡山市の設計事務所7年間勤務。2020年4月合同会社「あしたのアーキテツ」を設立。同年西会津に移住し、古民家を購入。リノベーションをしながら郡山市との二地域居住をスタート。リノベーションやものづくりを身近にすべく、設計+DIYを主体にした活動を展開している。



第2回 10/14(土)

飯舘村

「環境づくりの秘密基地 図図倉庫(ズットソーコ)で、秘密基地づくりDIY体験・視察」

合同会社 MARBLING 松本 奈々

福島市出身。大学時代、復興支援活動を通じて飯舘村との関わりがスタート。卒業後、東京都内のIT企業に勤め、2019年4月に飯舘村地域おこし協力隊に着任。2021年に「合同会社 MARBLING」を設立し、村内の空き施設活用プロデュース事業をメインに活動中。2022年11月に「環境づくり秘密基地 図図倉庫」をオープン。



第3回 10/28(土)

白河市

「古民家カフェ EMANON&ゲストハウス blanc で運営を視察」

一般社団法人未来の準備室 理事長 青砥 和希

矢祭町生まれ。首都大学東京大学院在学中の2016年に古民家カフェ「コミュニティ・カフェ EMANON」を白河市で立ち上げ。以来、白河市の中心市街地を拠点に、高校生の地域活動支援や若者の地域社会参画に従事。2020年には白河駅前の空きビルを改修し「ゲストハウス blanc」をオープン。東日本大震災・原子力災害伝承館 常任研究員。



第4回 12/9(土)

福島市

「福島市の商店街を視察し、この場所のできることを検討する」

ニューヤブウチビル代表 OPTICAL YABUUCHI 藪内 義久

福島市出身。東京の眼鏡専門学校を卒業後、雑貨店に勤めた後、プロダクトデザインを学ぶためイギリスへ。2004年、家業の眼鏡店「OPTICAL YABUUCHI」を継ぐため帰郷した。現在はリノベーションやテナントの誘致を自身で行った3階建ての「ニューヤブウチビル」を経営。近年、新たな創業支援の場を福島市上町に開所予定。

2024年2月10日(土)にフォローアップ研修を予定  
各講座は対面式での開催を予定しております。全講座ご出席ください。

※内容等は変更になる場合がございます。